

2017.1月

# 品質月報

*Monthly Quality Report*

# 1月号 INDEX

**PAGE 3** ……品質方針

**PAGE 4** ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…  
糸魚川市大規模火災

**PAGE 5** ……品質状況

市場不良率推移 クレーム発生状況



SANSHIN GROUP



## 品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

平成26年10月1日  
サンシングループ

石井 宏宗



# 今月のトピックス

## 糸魚川市大規模火災



糸魚川市大規模火災(いといがわしだいきほかさい)は、新潟県糸魚川市で、2016年(平成28年)12月22日昼前に発生してから翌日の夕方の鎮火まで約30時間続き、災害救助法が適用された火災である。

この災害による焼損範囲は同市の大町と本町の各一部の南北方向に大きく拡がり、建物の焼損面積が33,000m<sup>2</sup>(約一万坪)を超えて、消防庁が火災として定義する『大火』となった。

2016年12月22日10時20分頃に、新潟県糸魚川市大町1-2-7のラーメン屋にて鍋の空焚きによって火災が発生した。

市の中心部JR北陸新幹線糸魚川駅の北側に位置し、雁木が連なる商店や住宅など主に昭和初期の木造の古い建物が密集する地域であったことに加えて南からの『焼山おろし』と呼ばれる強風により北の日本海方向に延焼した。糸魚川市消防本部から12隊(消火隊9・救急隊等3)が出動したが火勢の拡大から近隣自治体へ応援を要請することとなった。その後、県外を含む31隊(消火隊25・他6)など43隊が投入され、地元の糸魚川市消防団も50隊が活動を行なった。

また、新潟県は糸魚川市に対して災害救助法の適用を決めると共に、陸上自衛隊第12旅団長(相馬原駐屯地)に対して災害派遣を要請し、第2普通科連隊(高田駐屯地)の155人が翌日13時30分の撤収要請までの間、捜索救助活動に当たった。

現地では、363世帯の744人に避難勧告が出された。折柄の強風による飛び火で火点が分散したことに加えて、応援による多数の消防車の放水で消火用水が足りなくなるなどして消火に手間取り、火元から海岸に向かっての144棟(全焼120棟・半焼4棟・部分焼20棟)を含む約40,000m<sup>2</sup>が焼損した。その結果、消火作業は、同日20時50分の鎮圧まで約10時間半に亘って、翌日16時30分の鎮火まで約30時間を要した。

人的被害は、消防団員9名を含めて、軽症10名と中等症1名の計11名で、死者は発生しなかった。

その一方で、1650年創業で新潟県最古の酒蔵として知られている加賀の井酒造の酒蔵を首めとして、相馬御風に所縁の品を所蔵し過去の糸魚川での大火を免れて195年に亘って存続してきた割烹『鶴来家』や芸術家の北大路魯山人や歌手の美空ひばり等の多くの著名人が宿泊したことで知られる旅館『平安堂』(休業)などが焼失した。

### 危機管理意識

鍋の空焚きから、これだけの大火になる。

些細な作業でも一瞬の気の緩み、あるいは、慣れ作業による「まあ、大丈夫」という気持ちがこのような大惨事になるのは、他人事ではない気がします。

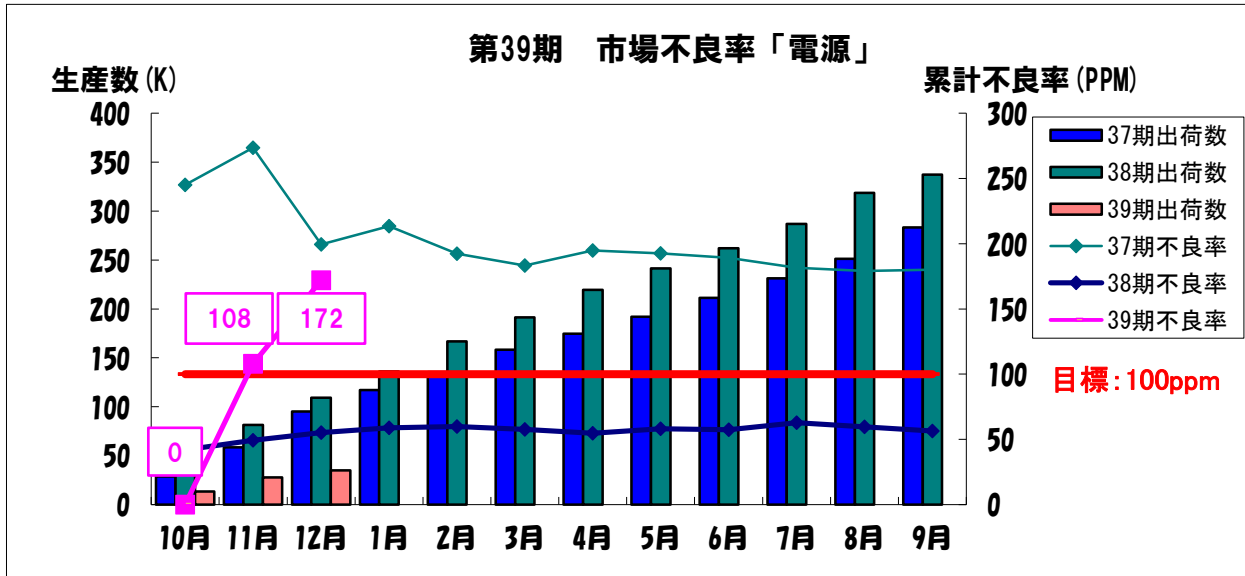
業務の「リスク想定」をあらためて見直してもよいかと思えます。

# 今月の品質状況

## 39期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

39期の累計不良率は、172ppm です。  
 市場不良累計 : 6件      客先クレーム : 0件



## クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に  
 当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

